京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年

本紙定價　▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(自刊)

廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一囘金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久神一郎

發行所　京城西署西小門通(電話六六三)　京城新報社

木杷紛擾事件

清國木杷が數百名合し鴨綠江上流帽兒山附近に於て暴力を以て韓國側の木材を奪取しつゝある事は安東電報の報ずる處なりしが今同地よりの通信を綜合するに木杷等が韓國側の木材を奪取するは敢て珍らしからずと雖も今回の如き四百以上も集團せるは初めてにして彼等は寄り〳〵協議したるものゝ如く十一日に至り集團し二手に別れ一手は支那側にあり他の一手は土城里附近に侵入し來り武器を以て盛に韓人を脅迫し木材を筏に積み込み持去りつゝありとの急報に接したる我官憲は現場に急行し懇々說諭するも容易に退却の模樣なく斯くては己を得ず武力に訴ふるやも計られずと言ひ聞かせしにより彼等は漸く解散したるも單に大集團を解きしに過ぎずして我官憲の勢力外に於ては尙ほ暴威を逞しふしつゝあり而して本事變の發生するや安東縣道廳より直ちに委員を特派したるを以て已に帽兒山に到着したる筈なり而して營林廠側にては中江鎭支廠長をして清國側委員との協定の任に當らしめ係爭木材の受渡を爲さしむる由なるが此受渡に就ては少くとも四週間の時日を要すべく右受渡終了迄は木杷等の小騷擾は免れざるべしと(安東特派通信)

北韓近事

最上主計正之談

予は公用を帶びて北韓に出張し去る十三日歸任せしが、往復とも海上霧深くして航海聊か困難なるが如かりき、清津港に上陸すれば海岸の埋築工事あり、市街道路及び揚陸場の築造工事あり、防波堤用の石材は目下切出し中にして市中活氣を呈せるを見る、更に北すれば寄附老ひずして茂山嶺の山路左右の懸崖に岩躑躅、名は知らねど我邦の山櫻に似たる花などの今を盛りと咲き出でたる風情得も云はれず、羅南に赴きしは軍用水道敷設準備の爲めにして軍の囑托佐野工學士を同行し踏査の結果水源地を羅北河の上流二里强弓田洞に決定したるが、起工は二三箇月後なるべく、竣工期は二箇年の豫定なり、羅南の景況は、兵營工事中の盛況は固より之れと見る能はざるも、多季歸國したる居留民も漸次渡來し、現住者は少數の韓人を合せて約四千を算し、尙增加しつゝあり、會寧は既に兵營工事に着手せしを以て道を聞傳へて入込む者甚だ多きも、實は傳ふる程の大工事ならざるに失望し居るが如し、然れども工事は同明年中繼續すべきに依り幾分の賑を持續することゝなるべし、歸途佐野工學士は元山理事廳の依賴に依り同地水道の水源地を視察すべく暫く滯在することゝなり、予は別れて歸任せり云々

東拓營業報告(三)

小作料の收納及處分　本社が韓國政府より引受けたる出資地又は貸借地は舊來の驛屯土宮庄土又は陵園墓位土と稱するものにして古來各種の由緒沿革を有し小作人に對しても亦特種の關係を有せり從て小作料の額收納の方法管理の狀況等多種多樣に涉り千差萬別なるも小作料は一般民有地に比し低きが如し近時是等の土地は全部度支部の手に收められたりと雖も小作料の徵收は尙ほ全然劃一の法を採る能はず驛屯土の分は財務署に於て面長なるものをして收納せしむるもの多しと雖も宮庄土等の如きは依然從來の監官と稱するもの或は公錢預收員又は囑托員と稱するものをして取扱はしめ或は舍音と稱するものをして徵收せしむるを以て統一するところなく從て小作料額の如きも一定の方針なし區々に出て打租と稱し拆半法に依りて收納するあり定租と稱し一定せる率を以て徵收するものあり或は賭租執税と稱して檢見の上三分の一乃至四分の一を納入せしむるあり其間舍音等の取扱に情弊を生じ往々公平を失する處少からず故に本社に於ては是等舍音等の弊害を除却し一般民有地同樣の小作料に等しき收納を爲すに於ては相當の增收あるは素より論なしと雖も今俄に之を改むるときは直接小作人の負擔に影響を及ぼし紛議を生ずへく然るときは本社に對する誤解を挑發するの虞あるを以て本年度は大體舊來の慣行に從ひたりと雖も舍音等の弊害に付ては極力之れが矯正に努めたると本社所有地中水旱の被害少く且つ概して豐作たりしを以て本年度に於ける小作米收納の成績は頗る良好なりとす日本内地に於ける米作の豐穰に伴ひ昨年以來韓國内米穀の價格は大に低落せり因て本社は其當時收納米穀を處分するの不利なるを認め保管上不便なる二三地方に於けるものを處分したる外其大部分は之を貯藏し適當の時機を俟つて處分するの目的を以て之を翌年度に持越したり

地所臺帳及地押調査　從來韓國には土地臺帳なるものなく從て本社が引受けたる出資地借地の授受は勿論私有地購入にも頗る困難を極め且小作料の收納にも非常なる手數を要し管理經營上の不便云ふ可からず地所臺帳の作成は最も急を要するを認め社有地及貸借地の全般に涉り地押調査を開始し之に依りて得る處は一般地形圖及一筆限地所臺帳の材料にして昨秋以來社員を督勵し之れが調査に努めたるの結果出資地の分は既に圖面及地所臺帳を完成し貸借地の分も近く完成を見るに至るべし而して臺帳は二本を作り一本は本社に一本は出張所に備付くるの計畫なりとす

土地に關する調査　韓國の地力を增進し農事の改善を圖るには水利土木事業の完備を要するもの亦急務なりと云はざるべからず由來韓國に於ては積弊の致すところ水旱に對する除害方法を講ずることなく自然荒廢に任せ從て地力年々疲耗するの趨勢あり之が救濟に就ては本社は事の緩急を計り堤防の修繕用惡水路の開鑿耕地の整理等漸を逐ふて施設するところあらんとす

未墾地に就ては本年度内各地に涉り卅五ヶ所數千町步の實地調査をなしたり其方面は漢江流域、東津江流域及平安道の西海岸等にして農商工部に對し貸下を出願せるもの三十二ヶ所あり

第二項　特種農產物經營

農場設置　韓國政府出資地の内鷄島は漢江の沿岸にして園藝に好適の地たり韓國政府は夙に此の地に園藝模範場を設置し以來稍々好果を收めつゝありしが本社も爰に直營農場を設置し果樹蔬菜の栽培を爲さんがため畑十五町步を費し既に樹苗種子の購入を了し一部の播種又は樹苗の植込を爲し今夏中には各般の設備を了んとす而して之れが成績に鑑み漸次擴張して樹苗種子の配付をも爲し以て斯業の普及發達を促し此方面一帶をして完美なる園藝地たらしめんとする見込なり

蔬菜栽培　蔬菜の栽培は韓國に於ける有數の有利事業にして京城以北殊に黃州附近に於ける風土に適せるは從來當局官廳並試作農業者の實驗に徵し明なるも尙調査の遺漏なからんことを期し周密なる方法に因り更に試作を爲し其結果と之に伴ふ諸般の調査を了し製糖事業を計畫するところあらんとして黃海道黃州を中心とし北は中和南は沙里院を限り數十ケ所の地點を選定し當該地方に於ける日韓官民の有力者と協商して既に其試作に着手したり

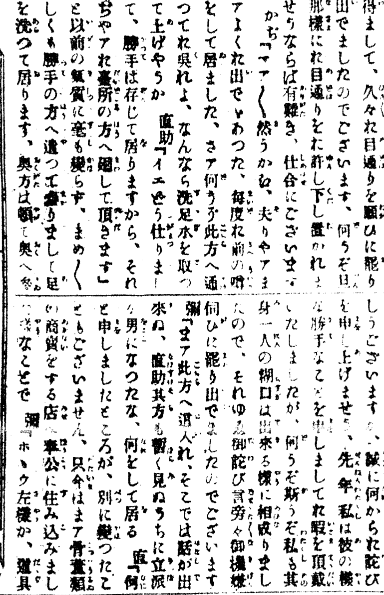
第三項　水產事業

本社が附帶事業として第一に着手したるは漁業經營にして前年度來之れが調査を遂げたり南韓方面の如き百數十ケ所に亘り精密なる調査の結果其有利なるを認めたれども該方面は個人の容易に經營し得る場所なるを以て當社は特に之を避け未だ日本人の十分に指を染むるに至らざる西北沿岸及北韓に於ける日本海沿岸方面を選定し先づ第一に西北沿岸に付て昨年八月韓國政府の承認を得たり此の漁場は鴨綠江口より清川江口に至る沿岸百八十海里の方面にして固と清國漁業者の專占區域にして當局技師の調査したる報告に依れば每年數千隻の漁船出沒し亦此の漁船に依り密貿易も行はれたるを以て韓國政府は清國と漁業條約を締結し以來清國漁船を入れざることゝし多數の警備船を派し其の取締を嚴にしたるが爲め今やしくも其跡を絕んとするに至れり仍て此方面に日韓漁民を移して平安平漁の目的を立てしめんとし該沿岸に於ける未墾地を選定し其取得方法に就き調査を進めつゝあり漁場の利用は斯業の經驗者をして其衝に當らしめ漁獲物の處理販賣に關しては本社自から其の局に當ることゝし諸般の事務取扱の爲め清國安東縣に水產事務所を、圖島、大和島、雲霧島、何日里浦に各派出所を設け耳湯浦に電話所を設置することゝせり又漁場の設備としては漁獲物運搬船、給水船、曳船用小蒸汽、鹽藏槽を要し何れも準備中に屬し來るべき漁期より實施するの計畫なりとす

日本銘刀傳

第百十六席　津田近江之守(二十)　[illegible]一講演

扨ても津田近江守助直は道中滯りなく播州赤穗へ到着いたしますと、勝手知つたる生國故郷、欣々といたして赤穗の城下関島彌惣右衛門の屋敷へ遣つて參りました、尤も夏の半ばのことでございまして、炎天蒸すが如き暑さの中を厭ひなく、ズイッと玄關前へ進入つて見ますると、相も變らず貧乏な暮しと見ゑまして掃除なども行届かず玄關臺も埃塵だらけでございます　助「お頼み申します〳〵」と案内を乞ひますと「ハイ誰方」と答へながら此の奥方がズッと起つて參りまして玄關に出で、互ひに見合す顏と顏　かち「れゝれ前は直助ではないか　助「これは奥樣、誠に存外なる御無沙汰を仕りました　か「マアれ前よう無事でれいでゞあつたね、今まで何處に居たんだよ　助「へエ、先年あの樣な氣儘なことを申しまして、れ暇を頂き、伊勢へ參詣をいたさうと思ひまして大阪まで參りますと、圖らず大阪に足を留めなければならぬ樣なことが出來まして、れ蔭樣で大阪で商人と相成りまして、マア只今では何うやら斯うやら一人前に暮しの付きまする樣に相成りましたが、これといふのも旦那樣や奥樣の御恩によつて人と成りました直助、此の度夏の休暇を得まして、久々れ目通りを願ひに罷り出でましたのでございます、何うぞ旦那樣にれ目通りをれ許し下し置かれませうならば有難き仕合にございます　かち「マア〳〵然うかね、夫りやアまアよくれ出でゞあつた、毎度れ前の噂をして居ました、さア何うぞ此方へ通つてれ呉れよ、なんなら洗足水を取つて上げやうか　直助「イエもう仕りまして、勝手は存じて居りますから、それぢやアれ臺所の方へ廻して頂きます」まめ〳〵しくも勝手の方へ遣つて參りまして足を洗つて居ります、奥方は頓て奥へ參



りまして　か「旦那樣直助が參りまして　彌「ナニ直が參つた、ホヽウそれは〳〵ア、何か何ういたして居つたのか　か「左樣でございます、大坂の方で長がらく奉公をいたして、此の度夏休暇について暇を貰つて參つたと申して居ります　彌「マア何は兎もあれ此方へ通せ」云ふうちに當人は足を洗ひ上へ上りまして、半合羽などを脫つて了いました、風呂敷包みの内から木綿ながらも單羽織を取出し、これを上に引被けまして、次の室に兩手を支へ　助「これは旦那樣れ久しうございます、た暑氣のた障りもなく御機嫌れ宜しうございます、誠に何かられ詫びを申し上げませう、先年私は彼の樣な勝手なことを申しまして、れ暇を頂戴いたしましたが、何うぞ斯うぞ私も其身一人の糊口は出來る樣に相成りましたので、それゆゑ御詫び言旁々御機嫌伺ひに罷り出でましたのでございます　彌「まア此方へ進入れ、そこでは話が出來ぬ、直助其方も暫く見ぬうちに立派な男になつたな、何をして居る　直「何と申しましたところが、別に變つたこともございません、只今はまア骨董類の商賣をする店へ奉公に住み込みまして汚なことで　彌「ホヽウ左樣か、道具屋か、ハヽヽ困つた渡世をいたすの、併しマアよう來て呉れた、暫時逗留をいたしても構ふまい　助「有難うございます、實は旦那樣に早速ながら御鑑定をして頂きたい物がありまして持つて出ました樣なことでございますが　彌「ハヽア何だ　助「エヽ刀劍でございまして　彌「それは何うも結構だな、マア他の鑑定は一向不得手だが、刀劍類は隨分乃公も自慢ではないが相當に鑑定の付かぬこともあるまい、賣品か　助「左樣なことでございます、兎も角も御鑑定を願ひたうございます」早速次の室に置いてございました刀箱を風呂敷から取出しまして夫れへ差出しました　彌「ホ、ウまだ一向箱が新しいが、ハヽア新刀であると見ゆるな」蓋を開つて中より取出しましたが、立派な拵へ入れてございます、

京城新報

小宮宮內府次官を逐へ

僚に多幸小宮三保松君の如きは甚だ稀だ、君は韓宮大審院檢事在職中甚だ命聞が無かつた、而るに故伊藤公は何の見處があつてか君に與ふるに宮內府次官及統監府參與官の榮職を以てした君は榮職に就て得意になつた、万餘の宮金を投じて官邸を修理し居を其中に占めた、宮內府の馬車を引出して勝手に乘り廻した、兎角する中三年は夢の間に經過た。多幸なる君は過去三ケ年間京城官民羨望の焦點であつた、斯る間に君は縱横無盡に其榮職を瀆すべく勉めた。

今更ら事新らしく言ふ迄もないが宮內府は從來伏魔殿を以て目せられて居たのだ、追がの伊藤公も其肅淸には隨分心を勞されたものだ、されはこそ公は特に司直の經歷ある三保松君を以て肅淸の任に當らしめた、果然小宮君は伏魔殿中に入つた、而して肅淸の任を帶べる君が身自ら伏魔殿中の妖怪となつた。

今や我官民は異口同音に君を呼ぶに韓化墮落せる邦人官吏の標本を以てするに到つた、韓化墮落の標本呼はり甚より君に於て不服であるかも知れぬ、併し十目の視る處十指の指すところ夫れ哉なりだ、况んや公議は斯く斷ずるに於て左の材料を有するに於てをやだ。

君が宮內府の次官となつて手始めの失体は宮內府官制の編制にあつた、君特に韓人の歡心を買はんが爲に次官以下邦人官吏の職權縮少に勤めた而して特に身自ら韓大臣の頤使を甘んずるの悪例を示した。

第二、君は韓人の歡心を買はんが爲に先登第一自らを呼ぶに韓皇の臣を以てした、同時に當時宮中に跋扈せる趙某の歡心を得んが爲めに趙の妻光岡某の左夫人運動を援けた、同時に此不倫の女をして自家の妻女と共に皇后の贊諦なる榮職に有附しめた

第三、君は成立の見込なき東洋保險會社の株式二千株を宮內府の名を以て引受け醜商秋田某の醜運動を援けた、加之君は秋田某の請を納れて同人の金融を助けんが爲め同人の持て餘せる電氣株を時價以上に買上げ宮內府の財產となした、君曰く秋田に關する事總べて曾禰子の內命によると、而かも如何にしても責任は君にありだ。

第四、君は臨時財產整理局長在任中美事に財產を作つた、其手段は君が局長時代に於て君が知人の名を以て宮內府財產を安く拂下げたのであつたツウた、君が[illegible]や高麗燒及古器物骨董品時價に積つて貳万圓を有す、君之等を集むるに就いては博物館出入の商人共と結[illegible]懇意になつて隨分[illegible]の手段をやつた、單に以上に止まらず君は統監府の眼を惡んで奸商金尾某なるものと結託して一切[illegible]の調郷を企てんとした、幸に專統監府に聞へ石塚長官の一喝に逢ひ醜を遂行せずして止んだ[illegible]第五第六第七と暴[illegible]げたらんには到底紙面の許す限りに非ずだ、若し夫れ最近に於て君が親耕式に於ける統監の席順を韓大臣以下に措へて我統監に侮辱を加へんと試み、又最々近に於て畏れ多くも我

三殿下に贈勳の事に就いて君が故意に不敬を働かんと試みたるが如き

は到底普通職務上の失態として論ずべきものに非ずだ、云ふ迄もなく保護協約に因つて邦人官吏を韓政府に入らしめた故伊藤公の主意は韓人の爲し能はざるところを邦人をして爲さしめんとしたのであつた、而るに我小宮君は身宮內府に入つて保護協約の精神と伊藤公の主意とを蹂躙するの行動を敢てするに到つた。

思ふに我小宮君は我統監政治機關中に在つて韓化墮落せる獅子身中の蟲だ、有害彼が如きは今日に於て其比を見ずだ、當局者は須らく彼を黜つて保護政治の威信を保つべしだ。

東京電報

▲移民規則の改正

內務省令第二十五號を以て北海道移民規則を改正したり(十八日)

▲王子の御命名式

久邇宮殿下の王子御命名式は來る二十二日御舉行に御治定相成りたり(同上)

▲東洋拓殖の刷新

東洋拓殖會社は創立以來何等事業經營の見るべきものなく資金融通の方法に關しても兎角の批難ありしが今回定款改正と共に營業方針の上にも一大刷新を加へ將來は飽迄拓殖の實を擧ぐる考なりと當局者は言明せり(同上)

▲後藤遞相の巡視

後藤鐵道院總裁は本月下旬福井、石川、富山の三縣下へ向け出發同地方鐵道事務の視察を爲すべし(同上)

▲兩驅逐艦の引揚

伊勢津港陸岸に擱礁せる敷波、叢雲の兩驅逐艦の引揚見込立てり引揚の上は應急修繕を爲し橫須賀に廻航し船渠に入れ本修繕を加ふる筈なり(同上)

▲青森大火狀況伏奏

青森大火の狀況視察並に慰問の爲め同地に出張中なりし北條侍從は十七日歸京參內し陛下に拜謁して委細伏奏したり(同上)

▲政友會滿韓調査會

政友會は本日滿韓に關する調査會設置の件を發表したり同會委員長は鳩山和夫氏委員に關內代議士以下十四名選任されたり(同上)

▲墺國觀光團の入京

墺西太利豫備兵院感謝會主催の觀光團一行昨日入京せり一行は三日間滯京の上日光を觀覽する筈なるが同團は二回三回と今後續々渡來する筈にて第二回は六月十七日入京の豫定なり尚ほ同一行旅費の殘餘は豫備兵院に寄附する仕組なりと(同上)

▲高橋正金頭取渡滿

滿洲に於ける金融機關設備の爲め高橋正金頭取は來月早々同地各地店出張所の視察を爲す筈なり(同上)

▲海員救濟會の總會

日本海員救濟會に於ては來る廿八日創立三十年紀念會を開會する筈にて當日は有栖川總裁宮殿下初め橫山副總裁、內田中將等臨席し十一年以上勤續の通常海員以下に夫々勤勞章を授與し表彰すべし(同上)

歐州電報

▲ル氏の英京到着

米國前大統領ルーズベルト氏は倫敦に到着したり(十八日)

▲露國の交通法案

露國遞信省は本國西比利亞間の連絡の爲め北氷洋より交通を開くべき法律案を提議したり(同上)

▲各皇帝と日英博

故英帝御大葬に御參列の各國皇帝及皇族は大葬終了後日英博覽會に行幸啓あらせらるゝに決定せり(同上)

▲モ國の王國昇格

モンテネグロ公國は來る八月一日より王國に昇格の布告を發したり(同上)

▲日露協商と列國

倫敦タイムスが日露協商の進捗を報せし爲め歐米列國の外交界は多大の注意を拂ふに至りたり(同上)

▲獨逸飛行家の負傷

獨逸國飛行家ミヘーン氏は里昂競技會に於て負傷したり(同上)

▲露國議會と合併案

露國議會は芬蘭合併案を少しく修正の上可決す(同上)

紐育電報

▲米加の通商協約

米國政府は米國と加奈太間の通商條約協議案を提議したり(同上)

北京電報

長沙暴動の損害

長沙暴動に關し我が居留民の蒙りたる損害に付我が領事より其の賠償の要求を爲したるが之れに對し淸國側にては例の城內居留の橋を楯として之れを峻拒せしも今回其の要求を容れ損害を支拂ふ事となり詳細調査の上報告せられ度き旨我が領事に申込み來れり(十八日)

雜報

德壽宮と行幸啓

韓皇並に皇后には來る二十一日午前十時敎化門出御罷朝橋、鐵橋、鍾路、黃土峴を經て布德門前路を過ぎ大漢門より德壽宮に入御太皇帝殿妃に御對顏の上午後四時半御還行遊ばさるべしと

滿韓聯絡の設備

京義、安奉兩線の改修工事竣成の上は滿洲に於ける物貨の輸送上に大變化を來すべきが滿鐵にては大連を撫順炭の輸出港とし營口を大豆其他の輸出港として設備を爲し居るも營口は冬期結氷して完全の海港たるを得ず爲めに第三の適當なる輸出港を必要とする事情あり幸に鴨綠江は港內廣く水深く不凍港として良港たると共に安東縣より西北の物貨集散に於る樞要の地點たれば滿鐵にては之を滿州に於る第三の輸出港として設備するの必要を認め漁業根據地の名目を以て五十万圓を支出し港灣設備の計劃を爲しつゝあり而して同港は鐵道院の施設に大關係を有する事とて同院にては之れに一種の注意を拂ひつゝありといふ

●地方費徵收の成績

全羅南道本年度地方費收入豫算は四万七千圓を計上せるが同方面は該費に對する人氣一般に良好にして他道に其比を見ざる成績を示めし現に豫算金額に對し既に二萬二千圓の收納ありて殘額も容易に納付を見るに到るべし右は該方面の畜價に適合せる稅種なるに因るべしと雖も亦一は財務官吏が從來の態度を改め懇切に課稅の理由を說き之を指導する結果なりと云ふ

●石黑總監等の謁見

陸軍々醫總監石黑忠悳後備陸軍三等軍醫木內三丑の兩氏外二名は十八日午前十一時半土地調査局測量課長土屋喜之助同局事務官牧體調技師高岡八百千郎同谷武松同松津武雄同囑托尾石剛毅同鹽田興助の諸氏は十九日午前十一時半石塚長官帶同にて韓皇に謁見の筈

●新築すべき警察署

昨年末及本年度に於て增設せられたる警察署中近々新築さるべき警察署は金浦(京畿)新溪(黃海)天安(忠南)谷城(全南)鐵原(江原)甲山(咸南)鎭安(全北)羅南(咸北)順川(平南)にして尙釜山、元山兩警察署長官舍之れと同時に新築せらるゝ筈なりと

●警備電話增設豫算

內部警務局は警備上氣脈交通の完備を計る爲めに今般順川南州間、金堤大場林金州間、鴻山藍浦間、安東醴泉間(此の延長三十里)に警備電話を增設することゝなり近々架設に着手する由にて之れに要する經費は約九千圓なりと云ふ

●郡衙所屬建物調査

內部は地方に散在する郡衙附屬建物の保管亂雜なるに顧み近々實地調査を施行し腐朽用に耐へざるものは之を破壞し使用し得べきものは相當修繕を加へ保管方を定むると共に其所在及建坪等を確知し一定の臺帳を調製する筈なり

●隆熙四年度豫備金

隆熙四年度豫備金中遞信官署吏員運獻籍金二千六百圓、國有地調査費四萬四千九百十四圓、暴徒掃鎭費二萬圓支出の旨十八日の官報を以て發表する

●李首相の兩宮參內

屢々溫泉行を傳へられたる李總理は愈々來る二十二日溫陽溫泉に湯治する筈にて十八日午後一時之れが御挨拶の爲め昌德宮及德壽宮に參內したり

●學校組合設立認可

過般來堀田虎文より申請中なりし固城小學校を組合に於て設立の件は十八日統監府より認可されたりと云ふ

●鏡城警察署落成式

豫て新築中なりし鏡城警察署は六月五日を以て落成式を擧行すべしと云ふ

●前田敎授送別會

官立漢城師範學校の前田敎授は此度平壤高等學校敎授に轉任することゝなりたるを以て學部員及學校關係者は十八日午後八時より梅廼家に於て送別會を催す筈なりと

●水上警察船竣工

仁川署水上係所屬の警邏サンパンは兼て新造中なりしが十八日竣工試運轉を爲したりと云ふ

●敍任辭令

左の辭令ありたり

任統監府中學校敎諭(三級俸下賜) 從七位 池田貞雄

五月十九日の現象(下)

觀測所技師 平田德太郎

彗星の尾の光輝に至りては未だ充分なる解說なし、然れども尾の發射は假に灼熱の爲なりとするも微少物子が數千萬哩を通過して尙灼熱狀態にあることなければ從て尾の物質と空氣とか化學的結合を起すが如き事は斷じて無かるべし而して最も有り得べき事は尾の物質の帶電性なる事なり、從つて今回の機會に於て最も期待せらるゝ事實は空氣中の電氣的變動なり、空氣の常に電氣を有し雷電は即ち空中電氣の動亂なる事は人の知る所なり、然れども平常狀態に於ては空氣の電氣的狀態は吾人の耳目感觸に何等の刺戟を與ふる物にあらず、只器械に依りて之を測り得るのみ故に今回彗星の尾の影響を被りたりとするも吾人の感觸に上る程の事は無かるべし、只之に伴ふ現象として起り得べき耳目に解るものを擧ぐれば第一に無線電信に障害を來す事、第二極光の出現すべき事、第三地中電流の變動あるべき事、從て電信に一時的故障を生ずる事あらん、第四に地磁氣の變動等なり、又彗尾が微細物子なるにより光學的現象としては太陽及空の色の變ずる事、夕照等の現象の起る事、其他專門家の觀測には二三の珍奇なる現象を認め得べし、又天體に於ては流星の增加を見るべし、之れ當日に限らず已に昨今流星の著しく多きは二三十分も天を望むときは少なくも二三の流星を見るべし、然れども天より夥しく石の降るべしなぞゝ云ふ風說は無根なり、元來流星と隕石とは全然別物にして前者と彗星と相關聯するも隕石には何等の關係なし

要するに專門家には今回は實に千歲の好機なれども一般人士には左程珍らしき現象を見られざるべし、况んや生物に危害を與ふる等の現象は斷じて有り得べからず

●外國貿易上半月報

五月一日より十五日迄に於ける外國貿易關稅局調査に係る者左の如し

區別		本月上半月分	一月以降累計
輸出品價	內國產	五四四、四七	六、二六八、六三六
	外國產	三、八二〇	三二七、二九五
	計	五八六、二九七	六、五九五、九三一
輸入品價	外國產	一、二九八、四五五	一〇、八八二、九一一
	內國產	一八八	一、五〇三
	計	一、二九八、六四三	一〇、八八四、四一四
輸入超過		九九二、三三六	四、二八八、四八三
通過貨物價額		二七、三三五	一〇八、二二一

貿易額港別左の如し 本月上半月分

港別	輸出額(圓)	輸入額(圓)	計(圓)
仁川	一七三、九二一	三三七、八〇七	五一〇、七二八
釜山	一〇九、九八〇	二七八、五五九	三八八、五三九
元山	三一、五三六	五五、三七四	八六、九一〇
鎭南浦	九〇、七七九	四〇、二一四	一三〇、九九三
京城	二〇七、四六八	一〇一、一三九	[illegible]
群山	二五、九八八	四三、三九八	六九、三八六
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬山浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淸津	[illegible]	[illegible]	[illegible]
城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新義州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	五八六、二九七	一、二九八、六四三	一、八八四、九四〇

●赤十字社新入社員

今回新に赤十字社へ加入したるは如左

有功社員 水宜君、李俊鎔

特別社員 李容稙、水越理庸、三島太郎、淺野長七、釘本藤次郎、滿田銘市、橋永達次郎、松浦源治、近藤佐五郎、工藤武城、安東貞一郎、飯塚徹、古城梅溪、池田季雄、遠辰馬、小林長兵衛、德久米藏

猶は此外に正社員は京城にて百餘名龍山にて四十名終身社員は京城にて十名龍山にて三名ありたり

●ハレー彗星に就て

明十九日午前十一時ハレー彗星太陽面經過後は毎日午後七時過より左記の時刻內西天に現はるべく尤も廿四日は滿月なれば多少月光に妨げらるれども却て其以後は鮮明なるべく漸次月末に近き其速度急增すれば再び望遠鏡に依らざるべからず

陽曆	陰曆	沒入時刻
廿日	十二日	午後七、二〇
廿二日	十四日	九、一〇
廿四日	十六日	一〇、〇〇
廿六日	十八日	一〇、二〇
廿八日	廿日	一〇、三〇
三十日	廿二日	一〇、三〇

●仁川の石黑男歡迎

日本赤十字社常議員石黑男爵一行は來る廿二日午前九時四十三分仁川驛着仁川俱樂部に赤十字社員及篤志看護婦人會員敎護員等を招集して茶話會を開き市中巡覽後歸にて同地有志者と會食の上午後二時三十分仁川驛發列車にて京城に引還す筈なり

●牧畜會社創設計劃

韓國に於ける牧畜業は頗る有利の事業として一般に矚目され居たるが今回盛岡の有名なる牧畜業者松本勘次郎なる人來韓し過般來種々調査の結果一大牧畜會社を創設する計劃を立て目下其の地所の選定中なりと云ふ

●石黑男の軍隊巡視

石黑男等の一行は今十九日午前八時軍司令部を訪ひ夫れより師團司令部、師團長官舍等を歷訪し步兵聯隊及び京城衞戍病院を巡視せらるゝ筈なりと

●江原道物產品評會

江原道春川に方て本年十月より開催さるべき同道物產品評會に對し農商工部にては金四百圓の補助を下附せり

●石黑男の學校巡視

石黑男爵は十八日午前十一時より古城民長の案內にて大和町小學校、高等小學校及南大門小學校を巡視す

●特許品陳列所休業

統監府特許局廳舍及特許品陳列所を赤門內新營移轉の爲め十八日より八月末日頃まで一時陳列所を閉鎖する由

●岩井警視の着任

元內部保安課長より宮崎縣警察部長に轉任したる岸井警視は九日任地に到着したりと云ふ

●名倉參事の來着

十七日午前釜山發の列車にて名倉鐵道院參事着韓せり

●矢木倉庫長歸任

矢木陸軍倉庫長は十七日午後三浪津發列車にて歸韓す

●河原判事の赴任

春川區裁判所判事に新任の河原知亮氏は十七日赴任す

●鈴木中尉の入京

憲兵中尉鈴木喜代三氏は十七日入京し京城ホテルに投宿

●淸國武官の出發

淸國廣東陸軍參謀官譚學燮氏は十七日出發平壤に向ふ

●江副廉藏氏出發

東亞煙草會社取締役の同氏は十七日出發平壤に向へり

●西口利平氏出發

四日市商業會議所常議員の同氏は十七日出發平壤に向ふ

●中島達彥氏出發

東亞煙草會社運達主任の同氏は十七日出發釜山に向ふ

寄書

京龍合併問題

ひとつ

京龍合併問題に關し田村君は又々問題の矢を放たれました故止を得す評價致します京城の議員が該問題に關して協議會を開きし時傍聽を許さなかつたから內容を周知する機會か無いと申さるゝが協議會は秘密會にあらずして今日に於ても勝手に出來たのです又今後とても傍聽を許さぬ譯けもありますまいか今後の協議會の時一度御出掛けになつては如何です左すれば各人の意向も判り又輿論は既に京龍官民共に合併を希望して居るや否やも自然明らかになるし何此の上新聞紙上で御爭ねになりましても失禮して御答へ申さぬかも知れませんから併せて申置きます

▲治外法權▼

法權手が昨紙に書いて置いた通り韓廷の勳章贈進問題は案の定內地の新聞紙に素破拔かれた宗主國の皇女に敬意を表する爲めの贈勳は結構だが現物が無ければ出來てからでも宜ろしいであらふ、古物を麗化すとは不敬千萬だ▲處で此贈勳を思ひ立つて勸めたのが先きの統監官今は式部官の古谷久綱君で勸めたのは小宮三保松君だ、尤も三保松君は勳章燒直しの細工には病氣引籠で與がつては居らなかつたが、宮內官として責は免れぬと諦めを付けて進退伺を提出したそうだ▲目下の統監府は丁度封建時代の參覲交代な者だ、先つ大名格の曾禰子が歸國、荒井、木內、小松の各家老連に顧料きの若侍士連も多數に御伴して、殘るは御城代石塚長官と家老松井の三君のみ是れで御國は天下泰平と藩民なら[illegible]共は謳歌して居る▲今度宮內府動物園へ象が來る、そして其象の價が六千幾百圓で小宮次官の斡旋だそうな▲大隈伯は老いて益々盛んに二週日が間と云ふものは關西地方で大氣焔を吐いて歸京された、此時に當り[illegible]子今の南部英麿氏途に[illegible]で病死した▲扨今日の午前十一時二十分から午後零時二十分迄の間に彗星が地球と太陽の間を通過するのだ色々な迷信も今日の午後が來たら霽れる譯だ▲李完用を刺した李在明は遂に死刑を宣告され、アイゴーくと法廷で呼んだ、日本人の裁判は神であるで之れで朝鮮の刺客の相場がドと下落するであらふ。

名妓洗髪の丸妻(三)

▽[illegible]宗十郎

[illegible]から何時迄経ても市村との情交を續ける譯には行かなくなつたのです夫れは市村に十分未練はありますが、然し頭さんへの義理もあれば世間の手前も人の思慮が恥しい、頭さんとの關係が無くなつたのですから、市村と縁を繋ぎなくもなかつたのですが良心が咎めて[illegible]ば口が裂けても云はぬ、頭さんが手を引いてから再び花の家へ市村が矢張來て[illegible]

音羽屋の丸とみ

さん[illegible]

長火鉢

寝轉んで

死んだ氣

[illegible]市村と斯うした泣きの涙で分れるやうになつたのが三月でしたよ[illegible]

[illegible]れて一ケ月も經つと[illegible]は斯んな工合で幸[illegible]言はゞ私が一人極[illegible]になつてゐたので[illegible]田村さんなんかも[illegible]〳〵別れて了つたので[illegible]一方四方納つたので[illegible]未練があるのですし[illegible]ないかと、自分で自[illegible]のですからね、合の[illegible]當時中洲に出てゐま[illegible]

澤村訥升

に一寸ばかりれ[illegible]見ましたがね、一月[illegible]のです▲其れも其筈、あの洒落した市村のでせう、言つて見れば[illegible]んかの淡白としたも[illegible]濃いも惡濃いも

田舍砂糖作りの牡丹餅

といふのですもの[illegible]になつて了ふは、今[illegible]御幽いと威張つてゐ[illegible]随分の惡よ、ツクヅク[illegible]。

兇漢李在明以下言渡

▽判決

兇暴を極めたる李在明[illegible]に關する李在明外十二[illegible]十八日午前十時京城[illegible]法廷に於て開廷せり[illegible]被告等一同を起立せしめ[illegible]し判決言渡をなせり李[illegible]の際に於ける傲慢の態[illegible]の宣告の発れ難きを知[illegible]れるもの如く公判廷[illegible]書を放ち又は慟哭哀號[illegible]三名付添ひ之れを制止[illegible]裁判の不平を叢べ立て[illegible]同志關係者もあらば刀[illegible]餅を斷ち呉れよと訴へ[illegible]して躁擾き狂ふ有様は[illegible]を脱し去りて見苦しき[illegible]姿も又た宣告後所刑の[illegible]れ狂ひたるため看守は[illegible]て之れを制止したり因[illegible]にて立錐の地なく殊に[illegible]星外二人の婦人は嚳を[illegible]し呉仁星の如きは死刑[illegible]夫と共に死すべしなど[illegible]

[illegible](懲役十五年)李東秀、[illegible]金、趙昌鎬(懲役十年)呉[illegible]懲役七年)朴泰殷、金龍[illegible])金乘鉉、李學秘、李應三[illegible]めたり

大韓毎日の惡戯

▽地球の破壊、訣別の酒宴[illegible]にては去十三日大韓毎日ありし天文象顯官と題す[illegible]

婆の戀菊づた

▽持添男れ宿は何所だ

此所踏町に菊づたと云ふ座敷とても僅かに小さな温突が六つ程ある斗りなる小料理屋あり昨年も押し詰つた十二月頭山口縣人八張テイと云ふ中婆さんが開業せしものにて料理と云へば海苔に卵濟餅に毎度位が關の山何うでも刺肉を出せなんて仰云るツムジの曲つた客さまも偶には入來る事あれど左様云ふ方には此方から引き退ると云ふ料理屋とよりは待合と云ふ方に近い家なるが其の又待合が普通の待合なら藝妓や奥さん連の御出入が多い筈だが藝妓と云つてはヤット清水席の奕太郎や勇助位の處で實際は泥峴街の紳士連の入入の丸宿の御用が盛んなのなりとか夫れは先づ夫れとして女將のれていい婆さん中々の精力家にて相當の年頃の男では思ふ通りにならぬとあつて常に若い美くしい而して强相なのはない者かと探して居る内○○と云ふ三十男が一切の條件を具備して居るのに目を付けマンマと首尾能く手馴付けた以來と云ふもの片時も傍を放さず思ひ切つて甘たれて居た迄は至極無事であつたが甘つたれられる方では限りある精根も盡き果てん斗りなるに國家の爲めともあれば格別なれど何にもれていい婆さんの爲めに生命まで投げ出した所で金鵄勳章が下るでもない命あつての物種と婆さんの夕ガの弛んだ所を見濟して菊づたの名義を利用し或る所より二百圓と云ふ金を引き出し一時間金を貰つた氣で何所へか姿を躱したので婆さん血眼になつて持ち逃げ男れ宿は何所だと尋ね回つたが一向何方へ行つたのやら方角も知れぬ始末にれ痛はしやスッカリ力を落してゲッソリ痩せて終づたとは氣の毒な如な氣がするのも變なもの也

[illegible]る記事を見て地球の破壊人類の滅亡と途信し民心恂々大恐慌を演出し韓國獨り滅亡するものならば大に恨むべきも全世界一般の滅亡なれば毫も遺憾なしとて家畜を屠り一族相集まりて訣別の酒宴を開る甚しきは餘生幾干もなしとも家産を浪費するもの尠からず實に滑稽を極め居れりとの報告ありたり

[illegible]處です中立ゐより陳鳳植に通知せしに本妻の吳姓女(三五)と云ふが出頭し御役人様に御厄介を掛けまして濟みません實は夫陳鳳植が擅軍で働いて居りますが私は御見掛けの通り顔がナップンですから年の少い此の姜姓女さんを妾として夫れを樂しみに働いて居る位ですからと云ひ、ねゑ姜姓女さん歸つて下さい夫も待て居りますと手を取りて歸りしとは鳳變りの本妻君かな

女振り

佐々木四方志氏夫人　佐々木春尾子

佐々木君は元大韓醫院長であつたが今は罷めて明治町一丁目佐々木醫院を經營して居られるが、宮内府の囑託韓醫の囑托等を兼ねて御座る、産地は長野縣、正六位勳五等の醫學士である、夫人の產地も長野で明治十二年十一月の出生とあるから本年は正に判然と三十二歳、れ子供衆は五人、上のれ二人が孃ちやんで東京の御親戚に託してある筈と承知する、建業さんが十歳、奥志さんが九歳、東さんが六歳、た年に比較しては隨分の子福者である、夫人は熱烈な良人思ひで幵が爲めとあれば水火も辭さぬ、夫れかあらぬか、最も精悍なる交際家である、猛烈なる訪問振りは對手をして避易せしめずには置かぬ、比類を求めば栗塚夫人あぐり子か鳩山夫人春子にも較ぶべきであらふ、が殘念なことには二人者程に交際振りが圓熟しない、自己を紹介するに急で他人の思惑を顧慮しない、二人者に比すると恰然栗と甘藷、山葵と唐辛子程の差を認むるのは四方志君の爲めにも遺憾とする所である併し前途は遼遠である、夫人にして玆二三年修養を積まれたならば濃娘婦人界に覇を唱ふることは決して難くはあるまい、夫人に二妹あり、れ一人は龍山の某請負業者に嫁がれ、れ一人はた宅に御座つて目下然るべき配遇者の御撰定中であると承る。

●一風變つた本妻殿

▽擅軍の妾家出の一埒

中部樓洞六十三統四戸申肯善宅に十六日午後十一時頃一婦人來り一泊せしめ呉れと依賴するより申肯善は不審に思ひ派出所に突き出したるより中部署にて引致取調べたるに此の女は東大門外擅軍陳鳳植の妾姜姓女(三二)と云ひ鳳植はナップンサラミですから、チョンゴシ南班の妾にならんと思ひ家出しました

●僞刑事の脅喝取財

▽せしめんとする所を御用

廣州新院朴極善(三四)權安權(三九)は十七日南部往十里河正善宅に至り貴様は暴徒に加り居る嫌疑あるに付吾等二人は逮捕に來りし者なり併し今の世は地獄の沙汰も金次第なれば都合に依りては吾等二刑事が報告次第助からんども限らぬ夫れとも此の儘繩に掛るかと迫るより河正善は大に驚き斯の如き事は夢露知らねど世の災難なれば致し方が[illegible]

北村支店に説諭願

五月十五日午前九時頃龍山元町一丁目貸船屋津村方に電話を以て僕は京城本町一丁目税商東京北村支店長なるが本日日曜日に付漢江に船遊に七八人行く積りに付八人乘り一艘韓人船夫一名投網一抱貸し呉れと相談ありしに依り同日十一時頃より貸切り三圓五十錢の定めにて貸與へしより北村連は午後三時頃光漢江にて遊興を爲し一寸旭橋迄り迄行て船賃は支拂ふよと云ひ立ち去りし儘來らざるより津村方より北村に催促せしに言を左右に托し四の五の云て金を呉れませんからと南部署に説諭願出たりと

監獄が好きな男

仁川京町一丁目宮島下宿屋に滯在中の自稱大分縣大分町竹町岡藤粂三郎(三三)と云ふは一室に閉ち籠りし儘一歩も外出せざるにぞ仁川署刑事は狂論な奴に相違なしと一昨日同人に就き嚴重なる取調べを爲したるに岡藤粂三郎とは僞名にて實の處は大分縣日田郡隈町生れ石井耕一(三三)と云ひ窃盜犯にて永登浦監獄に服役去る十三日滿期放免後仁川に下り持つて生れた泥棒根生は燒き直らずば已まぬものか同下宿屋の押入より衣類數點を窃取して逃亡の準備中なりとの事判明せしかば直に檢事局は廻はす

強情なる浪浮者

本月十五日南大門通りを流浪し居りたる高橋吉藏は前科數犯の曲物にて一定の住所職業を有せざる浮浪者として西部署に十五日の拘留に處せられ尚ほ余罪ある見込にて取調中なりしが高橋は以前大邱大和町土木請負業者某方に妻虎及ひ娘れ鶴と共に居住し居りし旨申立てたるより所轄官署へ取調方照會せしに先方は夢にも知らずとの回答あり申立悉く僞りなりしより目下猶は嚴重に取調中なるも彼は强情にして仲々實を吐かざる由なり

暴漢の家屋破壞

京都府生れ小林平三郎(三二)は何と思つてか十七日午後四時頃西坡洞金成石方に行きツルパシを以て家屋を破壞せしより脊坡派出所巡査西署に同行せん事を促したるに俺様の顔を知らぬか前科數犯で監獄の飯を大ぶん食た惡漢だよ巡査位で生意氣なと暴言を吐きしより目下取調中

圖太い日雇人夫

京畿道楊州郡阿谷面溪湖里當時中部泥洞日雇稼朴[illegible]

水文(三二)は四月二十四日雜て日雇稼ぎに出入して様子知りたる中部笠洞閔丙吉方に忍入り現金二百四十圓及物品二百五十圓余を窃取し何に知らぬ顏して居りしを中部署刑事に探知せられ取調の末一昨十七日檢事局に送らる

韓人の病氣行倒

五月十七日東部光熙月谷原に變死者ありとの報に接し東部署李警部醫士と同伴檢視せしに五十前後の韓人男にして病死なる事判明に付牌月谷洞長文在駒に引渡埋葬せしめたりと

●日佛車夫の喧嘩

ソンタクホテル車夫鄭元興が南大門驛迄客を乘せての歸途伊藤組車夫金石天(三二)が泥醉して貴様は西洋人の抱車夫では駄目だよ俺の如く日本人の抱車夫でないと今日では車夫の内にはならんと惡口吐き喧嘩口論となり格闘して西部署に持ち出し双方說諭放免

●少女の行衞不明

櫻井町五十三番戸の二武村政一長女チヨ(七つ)は十七日午前十時頃家出の儘行衞不明にて筆洞分遣所に保護願提出せりと

●仁川普說會例會

仁川普說會にては來る廿一日午後三時より仁川俱樂部樓上にて第二回例會を催ふす筈なるが甘黨の來會隨意なりと

●自轉車大競走會場

▽朝鮮日々社主催の前景氣

龍山元町三丁目嘉藤勝組煉瓦工場内に新築中なりし朝鮮日々社主催の日韓自轉車大競走會トラックは數日前より工事中のところ十六日落成したるが右は韓國愛輪家の常設トラックとし永遠に使用する設計にて數百坪に餘る大池の周圍を繞るものにして外郭は堅牢なる鐵線を以て觀覽席とを區劃し一般の危險を防ぎ大會當日までには地固をなす筈にて既に十數名の選手にて試乘を試みたるが頗る好成績なりしと然れは來る廿二日の大會は定めて盛會なるべし

●新築劇場の竣成

兼て南大門外に新築中なりし劇場御成座は工事全部竣成し各般の準備も整頓したれば近日興行を開始する筈にて十八日俳優聘のため代表者は内地に向け出發したる由何れ近日盛なる披露會を開くべし

目と耳

▲歌舞伎座

木村一座十九日の替り狂言は『乳姉妹』全六幕にして重なる役割左の如し

松平君江(野村)松平房江(澤井)母れ濱(石井)栗守百合子(白石)三室繁(内田)綾小路大尉(寺田)久米齋伯(十井)松平照定(桃井)松平照信(澤)松尾三屋(榎本)石川春光(三好)高濱勇(木村)

因に同一座は一兩日中當地打ち揚げ龍山座に乘り込む都合なりと云ふ

▲壽座

同座十九日の替り藝題は前『二ツ巴石川五右衞門一代記』切り『鬼一法眼菊畑の場』にして配役左の如し

岩城當馬之亟、奴智惠内(寂若)女房れたき、皆鶴姫(正三郎)女房れりつ娘小冬、内匠之助)奴實職、木下藤吉郎(竹三郎)小鮒源吾郎(三之助)一子吾郎市(小敬)百姓次左衞門、父兵衞(九十郎)三好長慶、石川五右衞門(芝十郎)鬼一法眼(大倉)

▲浪花舘

若遊三一座十九日の口演藝題左の如し

兵庫船(若二郎)金明竹(若明)鳥屋坊主(圓三)箱根露宿、狐たん駒(笑三)刀屋丁稚(文蔵)喜劇每夜替り(一座總出)子寶(若遊三)大切所作事電氣應用

今日の運勢

五月十九日舊四月十日三碧

●先勝甲申 平十方くれ(△一白 不稼の川開店棄命名技露舟出に好し△二黑 迦運紛擾起り易し又過失により自他の什寶を毀損する勿れ△三碧 旅行入學門婚姻集團結合凶倚盜寄預防ぐべし△四綠 共同組合婚姻養子の事に吉爭論出捐あり△五黃 盜難紛爭談に吉△六白 障害多防ぐべし建築勸士に吉△七赤 沈災の出新事見合せき日なり改易創始の出見合すべし倚旅行轉往凶△八白 徒勞に歸しの事建築營業に吉△九紫 盜難紛爭尤も見込なし易し金錢取引相談事顯進の山なり大抵吉入學門婚姻養子旅行に好適

美術半襟帯締其他袋物類各種
京城明治町一丁目 電話一千四百〇九
ゑり徳商店

廣告

民事、刑事、其他總ての訴訟事件の鑑定
貸金證券、賣掛代金、約束手形、爲替手形、其他總ての債權は事件の大小に不拘現金買入
賣債、貸金、銀行、會社の整理引受及相續等は懇切依頼に應す
貸金請求、家賃取立、小作取立、其他總ての民事、刑事訴訟事件
右は迅速確實に依頼者の滿足を旨とし事務を取扱ふを以て事件の大小に不拘御來談を乞ふ

京城旭町二丁目百四十五番戸
堤重四郎法律事務所
鐘路與撃藝館前十一統六戶
同 鐘路出張所

明治卅年七月創立● 京城代理店 本町四 山口呉服店電話九番
東京海上運送保険株式會社
資本金一千萬圓● 事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

民刑訴訟鑑定及書類の作成
登記證明査證諸願届の代書
測量製圖設計
法律の質疑應答通信鑑定
事の大小輕易を問はす依頼者の便益を圖り正確確實迅速を旨とし凡て當事務所主責任を以て親切に其業務を取扱ふ
京城鐘路通り裁判所門前西入小路
電話一六八九番
中央大學法學士 安藤加一
安藤事務所

●朝鮮唯一の土產夏季滋養●夏痩の人は必ず飲め

韓國宮殿下御買上之榮
清國領事館御買上品
韓國京城博覧會褒狀受領ス
滋養強壯人參飴
世界第一等の滋養品
中乳鶏卵に勝る効數倍
京城本町二丁目
元祖發賣元 井口瞬生堂藥房

本品は滋養劑として東洋第一と稱せらるゝ朝鮮人參を以て精製したる物にて朝鮮唯一の御土產品なり
本品は殊に夏季の强壯劑として頗る適切有効なるを以て何卒一度御試用の上御好評を仰ぐ
◎特約販賣店は京城、釜山、仁川、平壌、開城、龍山、鎭南浦、元山及各地有名藥店雜貨店に於て發賣
にて御買求を乞ふ

京城本町二丁目(電話一九九番)
井口大藥房
京城大阪賣店
龜屋(本支)店
青木堂

値上廣告
韓語大成
一部一圓八十錢
郵送料十五錢
從來一部一圓五十錢の處今回紙數百余頁を加へ改正增補致候間前記の通り値上候也
京城本町五丁目
釘本藤次郎本店
長電話四五番
振替貯金口座韓國二五六番

紙と印刷
諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本
諸官衙御用
播本(ハリモト)商店
京城本町六丁目
電話百拾番

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話長一二三番
四九二番

日本室和食
特等(一晝三圓五十錢)
一等(一晝二圓五十錢)
二等(一晝一圓八十錢)
三等(一晝一圓五十錢)

移轉御披露
今般營業擴張の爲め本町四丁目(日韓瓦斯會社東隣)に移轉致し來る十五日より
新茶大賣出し仕候
京城本町四丁目
富士の里茶舗
電話九九七番

名物 うまし道樂
松たけめし 一人前三十錢
あなご 竹の子めし たなしく
鶏 ゐんどうめし たなじく
兼てたなじみの大阪美人、御光來の程を待ちかねて居りますから、御賞味を賜はりたう、價は多少によらず出前も仕ります、與々も御用命伏して御願申上げます
大和町三丁目
梅の家眞向ひ
電話七三五番
明月

開業御披露
和洋會席御料理
本月十五日より開業
仲居及料理人其他器具類一切神戸より輸入し御待遇親切設備高尚にして頗る美味なる御料理を以て勉强致候間陸續御來遊之程奉希望候
敬白
京城旭町三丁目
神戸 富田家支店

金魚各種
卸小賣
陸軍御用達 馬木勇吉本店
龍山山下町二丁目(兵器支廠官舍入口)
電話三六四番
茶器商 馬木勇吉支店
京城本町五丁目一番戸角
電話四七一番

韓國銀行
當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所
仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、咸興、羅南、安東縣
爲替取引先
日本 東京、京都、大阪、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大坂西區、松山、廣島、
韓國 公州、光州、晋州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、義州、
淸國 大連、遼陽、旅順口、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、
其他 漢口、上海、
外國 香港、桑港、紐育、龍動、巴里、里昂、

營業科目
諸官衙御用品調達
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐ヂシン
穀物食鹽
諸染料類

發祀販賣
京ランバーン商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
藤田合名會社
京東博文館發行書籍特約店
京東金港堂發行書籍特約店
合資會社特約

本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 東京京橋區南鍋町一丁目 東京築地新橋電話三六九二十番

辯護士
特許辯理士
京城明治町二丁目(佛國敎會前)
岩田仙宗
電話三五四番

撃劒道具
柔道着衣
刀劒類並附屬品
紡績製捕助綱
呼子笛
各國々旗
洋馬具一式
姿見鏡並塗替
空氣ランプ
花莚長尺物
寢台乳母車
新案特許 本箱兼用輕便机(一名五稿机)
定價金五圓
錠
閉ぢタル圖
展ケタル圖
本立テ
机ノ脚ハ螺旋ノ作用デ開閉ス
右其名稱ノ如ク机ニシテ本箱ヲ兼ネタル輕便至極ノ新式家具ニシテ殊ニ韓滿等ノ殖民地向トシテ至適ノモノト確信シ今回發賣致候間御試用有之度奉希上候
(尚詳細ハ御申越次第說明書進呈可仕候)
輕便机に限り賣出し中は特に二割引にて御相談に應じ申候
其他御注文次第何品に依らず引替便にて御送付申上候
歐風室内裝飾業 並洋家具製造販賣
京城本町三丁目
森安吉商店
振替貯金口座一五〇番

京城相生町(南門通横)
京城梅毒病院
神戸資生分院
◎花柳病專門並、痔(注射療法)
●入院隨意●
院長 醫學得業士 盧田鶴平
(電話一二九四)

特約販賣自製
味噌醬油製造元
漬物問屋
京城本町五丁目
大上商店
支那白菜漬
朝鮮菜葉漬
大賣出し
(電話二五一番)

內外科
花柳病
(入院隨意)
京城南大門外
戸田病院
電話九三八番

京城光化門通
淺田洋服店
店主 大島卓藏
(電話二百十二番)

胃腸消化新劑
澱粉消化 ヂヤスタリン 錠劑十五分(三十粒入一瓶)二十錢 散劑一オンス入(一瓶)一圓二十錢
蛋白消化 ヂグスチン 錠劑十日分(三十粒入一瓶)三十錢 散劑一オンス入(一瓶)二圓四十錢
右は最近內外に於て急激の需用を來たしたる名聲嘖々たる世界新藥の理想的絶品にして所要賣薬とは無之候
各地有名なる藥店に於て販賣す
●大韓醫院御用藥
韓國一手賣捌元 京城光化門通 大島專藏

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
電話一二一番 六二一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
本店 東京市日本橋區兜町
支店及出張所 大坂、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大阪町(東京)、兵庫、伏見、西區(大阪)、釜山、
其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候

東京足袋
本店 東京
京城大和町二丁目(日の出橋際)
大和屋 藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場內ニモ出張店アリ
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

京城櫻井町五十七番ノ一(電話一二五五番)
奥出洋服店
